

# 口腔アレルギー症候群 (OAS) と 果物アレルギーについて

## \* 口腔アレルギー症候群 (OAS: Oral Allergy Syndrome) とは？

食物アレルギーの一型で、アレルギーを持つ食物を摂取すると、唇・舌・のどの奥がかゆくなったり、イガイガと痛くなったり、唇や口腔内粘膜が腫れたりしてしまう病気です。原因食物として、**果物**が多く報告されています。

## \* どうしてOASになるの？

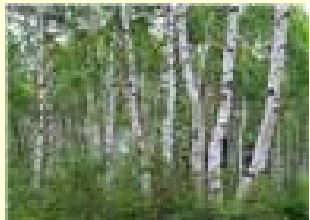
日本では、スギ、ヒノキ、シラカバ、ヤシャブシ、ブタクサ等の花粉症がよく見られます。花粉症は花粉に対するアレルギーの病気ですが、植物の花粉や果実にはもともと類似構造を持つ物質が多数含まれているので、**花粉アレルギーの人は果物アレルギーを生じやすく**、果物摂取時の口腔関連症状(OAS)が多く報告されています。

## \* どんなOASがありますか？

カバノキ科花粉吸入

→ **花粉症**

良く知られているOASに、**カバノキ科花粉症**と**バラ科果物アレルギー**があります。



オオバヤシャブシ  
(関西)



ハンノキ  
(関東)

シラカバ  
(北海道、東北)

バラ科果物摂取

↓  
**OAS**



サクランボ、ウメ、リンゴ、スモモ、モモ、イチゴ、アンズなど...

日常的に食べることの多い身近な果物が多いね！！



神奈川県立衛生研究所では、個々のOAS患者さんの反応している物質(抗原)を調べるほか、**バラ科果物間での抗原性の比較**、リンゴの**品種・栽培法・貯蔵・加工における抗原性の違い**について検討しています。これらの研究結果は、OASの予防や患者さんの治療に役立てられています。